

ニュースリリース

ビレッジハウス・マネジメント株式会社

2025年10月22日

地域住民と外国人入居者の交流を深める催しに約200人来場

10月18日、三木市のビレッジハウス志染で “多文化共生”イベントを開催

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）は、兵庫県三木市にある「ビレッジハウス志染」で、地域住民や入居者を対象に、外国人入居者との相互理解と交流を深めることを目的とした「ビレフェス in 志染」を2025年10月18日（土）に開催しました。ビレッジハウスは2019年からコミュニティイベントや防災イベントを全国各地で開催しており、兵庫県三木市では初の実施です。



「餅つき大会」の様子



「ビレフェス in 志染」会場の様子



世界各国のフードメニュー



アジアビールなど

「ビレフェス in 志染」は“多文化共生”をテーマに、日本・中国・ベトナム風アレンジしたお好み焼きやブラジル風ソーセージ、アジアビールなど、世界各国の料理やドリンクを提供する「フードブース」などの様々なブースが開催されました。抹茶や折り紙体験のできる「日本文化体験ブース」や、参加型の「餅つき大会」では、子どもから大人までが順番に餅をつき、会場全体が一体感に包まれました。また「缶バッジづくり」のブースでは、子どもたちを中心に世界各国の国旗をデザインした缶バッジ作りに挑戦。ともに暮らす外国人入居者の国への関心も高めました。

同時開催された「団地 de フリーマーケット」では、入居者ならびに近隣住民が出店し、地域の温かなつながりを感じられる場となりました。

当日は、「ビレッジハウス志染」の入居者や近隣住民約 200 人が来場し、国籍や世代を越えたふれあいを楽しみました。

「ビレッジハウス志染」は 2025 年 2 月にビレッジハウスとして入居者募集を開始後、20～90 歳代までの幅広い世代で、単身からファミリー世帯の 404 戸※1 が入居しています。また全国的にも高まる外国人労働者の需要を受け、入居者の 2 割以上が外国籍居住者で、特にベトナム人が多く居住しています。本イベントは、地域に暮らす日本人と外国人が、イベントをきっかけにお互いへの理解を深め、より安心安全に暮らしてほしいとの思いから企画、実施に至りました。

※1 2025 年 8 月時点の戸数



抹茶体験をするベトナム人女性



餅つきを体験するベトナム人の子ども

参加者からは、楽しみながら地域とのつながりを実感する様子が見られました。

- 「地域に外国人の方が増えているのは感じていたけれど、実際に交流する機会もなかなか無いので、相手の顔を知れる貴重な機会でした。」（入居者・男性）
- 「イベントは盛り上がっていて活気を感じました。地域で交流イベントは少ないので、来ることができて良かったです。」（近隣住民・女性）
- 「餅つきを初めて体験し、杵が重くて餅をつくのは難しかったけれど、新鮮で楽しかったです。子どもたちも楽しく遊んでいて、地域の交流はあったほうがいいと思いました。」（ベトナム人・女性）
- 「抹茶点てを初めて体験しました。テレビで見たことはあり興味があって、日本人の方にやり方を教えてもらいながら体験をできて、楽しかったです。」（ベトナム人・女性）



「缶バッジづくり」ブースの様子



体験ブースでモルックを楽しむ来場者

本イベントを通じて、地域住民と外国人入居者が国籍を超えて交流する機会が創出されるとともに、日本文化の体験や、食を通じた国際的なふれあいを通じて、多様な価値観に触れながら、共に暮らす地域社会の一員としての意識を育むなど、多面的な成果が得られました。

ビレッジハウスは、外国人へのサービス向上を目的に 2019 年 6 月から多言語対応に取り組んでおり、現在はポルトガル語、英語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語でのサービス体制を整えています。契約書や入居時の対応だけでなく、入居後の相談にも応じており、外国人が母国語で安心してサービスを受けられる体制を構築しています。今後も、地域のコミュニティ形成に貢献できるイベントなど多文化共生の機会を継続的に提供することで、入居者のより安心安全な暮らしをサポートしてまいります。

■「ビレフェス in 志染」開催概要

主催：	ビレッジハウス・マネジメント株式会社
日時：	2025 年 10 月 18 日（土）11:00～15:00
会場：	「ビレッジハウス志染」（兵庫県三木市志染町西自由が丘 2-375）
対象者：	「ビレッジハウス志染」の入居者、地域住民
来場者：	約 200 人
内容：	・体験ブース 餅つき大会、日本文化体験コーナー 缶バッジづくりコーナー、モルック体験 ・縁日ブース 輪投げ、ヨーヨー、綿あめ ・フードブース お好み焼きやブラジル風ソーセージなど世界各国のフード、 アジアビールや子どもカクテルなどのドリンク提供 バインミーキッチンカー ・物販ブース 団地 de フリーマーケット

■「ビレッジハウス志染」の概要

2025 年 2 月より旧 UR 志染団地を「ビレッジハウス志染」へリブランド、リノベーションして管理運営を開始

住所	兵庫県三木市志染町西自由が丘 2-375
間取り、賃料	3K 43.50 m ² 46,700 円～、3DK 54.38 m ² 55,700 円～、2LDK 54.38 m ² 57,700 円～
オプション設備	月額の賃料にプラスしてオプション設備を選べます エアコン、キッチン給湯（瞬間湯沸かし器）、ガスコンロ、温水洗浄便座 各 1,000 円、TV ドアホン 500 円
築年数	1979 年 7 月（築 46 年）
総戸数	19 棟 464 戸
物件 URL	https://www.villagehouse.jp/chintai/kinki/hyogo/miki-shi-282154/shijimi-3301/

ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメント株式会社は、全国 47 都道府県で 1,064 物件（2,960 棟、108,409 戸）※2 の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」へリブランドリング、リノベーションして賃貸住宅として提供を開始しました。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料を実現し、民間会社で唯一、大規模にアフォーダブル住宅※3 を提供しています。簡単な事務手続きで、あらゆる世代の単身者、ファミリーの他、外国人や法人の社宅としてもご利用いただけるよう、今後も継続的な供給を維持しながら、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指します。

※2 2025 年 9 月 1 日時点の戸数

※3 誰もが生活の質を保ち、手ごろな家賃で安心して長く住み続けられる住宅

2025 年 9 月 1 日現在、1,098 名の従業員を擁し、東京本社に加え全国 7 支社を展開、入居にかかる募集から受付、審査、物件管理まで自社一貫のサポート体制を整え、法人向けサービスの拡充にも取り組んでいます。また、多言語対応の強化や 561 名の住宅担当者（管理人）による物件の巡回で、入居後も安心してお住まいいただけるよう住宅環境の整備も行っています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本社：東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 4 階

設立：2016 年 12 月 21 日